

AI人材育成コンサルティングサービス

企業変革(CX=Corporate Transformation)の実現に向けて、
ビジネスを推進できるAI人材育成の仕組み構築を支援

AIをはじめとするデジタルの活用が新規ビジネスの創出・展開における成功要因として重要度を増している昨今、ビジネスの競争環境で生き残るためにはAI人材の確保は避けて通れません。一方で、AIスキルを持つ人材が育成できないためにDX推進が進まない企業が多くみられます。

アビームコンサルティングは、AI人材育成関連プロジェクトの豊富な実績に基づく独自のテンプレートを用いて、自社業務で成果を出すことのできるAI人材育成の仕組みを構築し、価値ある新規ビジネス創出の促進を支援します。

企業・組織においてAI人材育成が進まない真因

VUCA※時代においては、顧客視点でのビジネスの検討もスピード感を持って進めることが求められます。企業活動に不可欠なデジタルプラットフォーム提供サービスはAI活用が前提となっていることもあり、ビジネス変革や新規ビジネスの創出にはAI等のテクノロジーの活用が欠かせません。ただし、AI人材とはAIやデータ活用に関する表層的な知見を持つことではなく、自社業務を深く理解し、データビジネスの上流から業務適用まで関与してビジネス価値創出をリードできる人材である必要があります。

しかしながら、企業・組織はAIを含むIT / データリテラシーが高い人材が豊富にいないことが原因で「AI人材を育成する仕組みがない」「まず何から取り組むべきかわからない」「業務に必要な人材が育成されない」といった課題を抱えています。これら課題を解決するためには、自社独自のビジネスを推進するために必要な人材像および必要なスキルを明確にし、スキル習得のための人材育成の仕組みおよび育成プロセスを構築することが肝要になります。

※Volatility・Uncertainty・Complexity・Ambiguityの頭文字を取った、社会やビジネスにとって、未来の予測が難しくなる状況を指します。



育成する仕組みがない

AI人材育成に必要な仕組みが存在しないため
投資検討が具体化せず進まない



何から取り組んだらよいか分からない

AIの知見をもつ人材が社内におらず、
何から取り組んだらよいか分からない



業務で活躍する人材が育成されない

既存の人材育成サービスの枠組みでは
自社業務を深く理解したAI人材が育成されない

AI人材育成コンサルティングサービスの概要

アビームコンサルティングは豊富な業界 / 業務知見とAI人材育成関連プロジェクトの経験をもとに、お客様のビジネスに適した育成の仕組みを構築します。自社業務で成果を出すことにフォーカスしたテンプレートを活用することで、自社に必要なスキルを定義し、目指す人材像に沿ったトレーニングコンテンツを整備、人材育成運営を形骸化させない仕組みの構築を迅速に実現します。

ABeam AI人材育成コンサルティングサービスの提供価値

AI人材育成に関する課題

“AI人材育成の「仕組み」がないこと”が課題



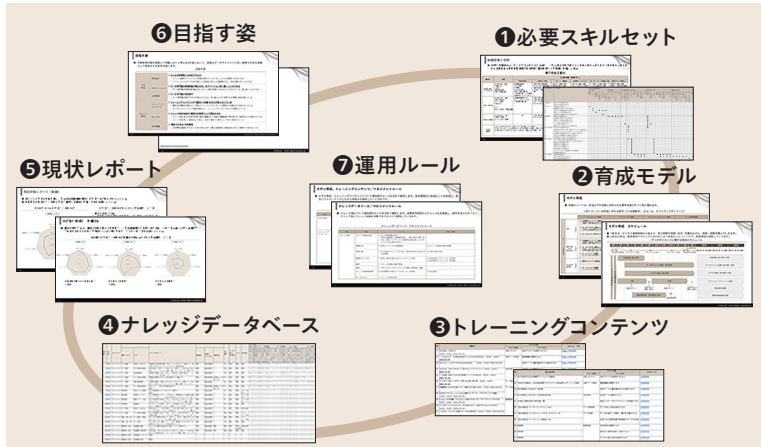
“まず何に取り組むべきかわからないこと”が課題



“活躍する人材が育成されないこと”が課題



ABeam AI人材育成コンサルティング 7種類の基本テンプレート(イメージ)



AI人材育成コンサルティングサービスの提供価値

アビームコンサルティングは、AIコンサルティングの豊富な実績と知見を活かした7種のテンプレートを用いることで、AI人材育成に必要な仕組みの構築、自社が求める人材育成の成功確率を高める取組みを実現します。

AI人材育成コンサルティングサービスの基本テンプレート

AI人材育成コンサルティングサービスは7種類のテンプレートで構成されており、7種類のアウトプットが相互に関連して機能することで包括的な育成システムの構築が可能となります。ビジネス推進で必要なスキルを明確にした目指すべき人材像、社員の現状のスキル見える化、それらに対するギャップから育成プランと必要トレーニングメニューやコンテンツを明確にするためのテンプレートを提供し、迅速かつ持続性の高いAI人材育成の仕組み構築が可能です。

コンテンツ名	主な内容／ポイント
① 必要スキルセット	<ul style="list-style-type: none"> ☑ データサイエンスに関して必要とするスキルを役割／業務毎に定義 ☑ データモデル構築などに留まらないDX/CX(Corporate Transformation)といった関連改革スキルも考慮して定義
② 育成モデル	<ul style="list-style-type: none"> ☑ アビームコンサルティングが経験する人材育成事例をベースに、人材イメージ毎に育成のモデルを定義
③ トレーニングコンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ☑ アビームコンサルティングが把握／評価する実績あるトレーニングコンテンツから適したコンテンツをセレクト ☑ 5種類に定めたトレーニングタイプからスキル毎に最適なトレーニングタイプを選定し、具体的内容を整備
④ ナレッジデータベース	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 貴社分析関係ナレッジを蓄積するデータベース ☑ スキル定義をはじめとした他コンテンツとの連動を意識し、再利用の単位を定義
⑤ 現状レポート	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 定義したスキルセットをベースに所属メンバー／組織のスキル状況を定量化
⑥ 目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 中期経営計画といった全社方針を踏まえて、組織が目指す姿を定義、1-2年後といった短期的な状態についても目標／予定を立てる
⑦ 運用ルール	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 人材育成に関する運用ルールを定義 ☑ 年間スケジュールを定め、いつ誰が何をするか明確化

実施アプローチ

自社業務で成果を出すことを重視し、業務整理から着手して必要なスキルセットをベースに人材モデルを定義します。平均して2か月目からモデルの育成に向けたトレーニングコンテンツ／ナレッジデータベースを構築し、体制整備を経て短期間（標準で3か月）で運用開始が可能です。業務起点で育成モデル・トレーニングコンテンツを整備することでミスマッチなく個々の成長をサポートする体制が構築でき、競争力の源泉となるような組織の資産としての人材育成を実現します。

ABeam AI人材育成コンサルティングサービス 標準アプローチ／スケジュール

